

## 東山動物園の歴史と魅力 ～開園 80 周年の歩みと動物園の未来～



名古屋市 緑政土木局 東山総合公園 / 東山動物園 園長

くろべ まさみ  
黒邊 雅実

### 【略歴】

麻布大学獣医学部獣医学科卒業。獣医師、学芸員。

1982年より名古屋市役所勤務。

衛生局動物愛護センター、環境食品課獣医務係等で主に動物保護管理行政に従事した後、東山動物園に飼育係長として配属され、中国からのキンシコウの受け入れなどを担当した。

その後、海外からのアジアゾウ、ニシゴリラの導入、環境教育プログラムの立ち上げにかかわり、現在に至る。

動物園は通算17年勤務。動物園長は3年目。

現在は、東山動植物園再生プランによる園内のリニューアルに取り組む。

公益社団法人 日本動物園水族館協会理事

公益社団法人 愛知県獣医師会理事

名古屋市の動物園は、今から100年前、大正7年（1918年）4月に市立鶴舞公園附属動物園として開園したのが始まりでした。それまで大須にあった私設の動物園が廃園した際に、市に寄付された動物たちを展示したのです。その後、名古屋市立動物園に改称しましたが、動物が増えて狭くなったことから移転することになり、昭和12年（1937年）3月に、現在の東山動物園として開園しました。

年間の入園者数は、鶴舞時代は60万人台でしたが、東山では1年目に154万人、その後も120万人台が続きました。しかし、すぐに戦争の影響が押し寄せました。猛獣が処分され、ほかの動物たちも飢餓や寒さで死亡しました。そんな中、関係者の努力によって、東山には唯一、戦後まで生き延びることのできたゾウがいました。このゾウを見たいと願う子どもたちの思いが、「ゾウ列車」を走らせることにつながりました。その後は、経済復興とともにゴリラ、インドサイ、コアラ、そして、キンシコウなどの新しい動物展示のほか、動物会館、自然動物館、世界のメダカ館などの施設も充実して、現在は約500種の国内最多種を保有する動物園となりました。

動物園のルーツをたどってみると、古くはヨーロッパの王侯貴族が世界中から集めた動物たちを飼って楽しんでいたのを、庶民に公開したのが始まりです。そして、科学研究を取り入れたロンドン動物園が近代動物園の第1歩と言われています。ちなみに動物園という言葉は、Zoological garden の訳語で、福沢諭吉が著書「西洋事情」の中で初めて使いました。多くの人々は、動物園に楽しみや憩いを求めてやってきます。それは家族で、デートで、遠足で、あるいは一人で。これが動物園の役割の一つである「レクリエーション」です。しかし、ただ楽しいだけでなく、動物の正しい情報の提供が必要です。そのため、今では動物たちの生息している自然環境も理解できるような「環境教育」にも取り組むようになりました。さらに飼育動物についての生理学的、行動学的なデータを職員や大学関係者が解析する「調査研究」も重要な役割です。そして、年々減少していく希少動物を飼育下で繁殖する「種の保存」があります。これら4つが動物園の役割だと言われてきましたが、近年は特に、環境教育と種の保存を推進することが重要となっています。

今年9月に“アフリカの森”がオープンします。これは長期的な整備計画である「東山動植物園再生プラン」に基づいて整備されるものです。国際基準にも合致した飼育環境になる予定です。展示する動物については、今は野生由来よりも動物園生まれの動物が多くなっています。しかし、希少動物は飼育下でも数が少ないため、一つの動物園で繁殖保存するには限界があり、国内あるいは、世界の動物園と協力してネットワークを結び、共同して「種の保存」に取り組んでいかなければなりません。

また、「環境教育」においては、ボランティアさんによる園内ガイドや飼育動物を前にしての飼育員さんによるアニマルトークは、たいへん好評をいただいています。また、ホームページには印刷して使えるセルフガイドシートや学校など団体を対象とした環境教育プログラムのコンテンツがあります。

私たちは、地球環境の保全という課題に立ち向かわなければなりません。自然環境の変化は、生物多様性の危機をもたらし、絶滅危惧種は年々増加する傾向にあります。そのため、動物園は展示動物を、自然科学の目で観察できるようにするだけでなく、生息環境が感じられるような工夫や、動物福祉にも配慮することで、自然と人とのつながりについて考える展示ができるように、様々な取り組みを進めています。自然がどんどん失われていくなかで、生命（いのち）をつなぎ、身近な自然の大切さや野生動物の存在を実感できる動物園の存在はますます大切になっていくと考えます。そして、国内外の希少野生動物の保全を進めることは、地球貢献につながり、ひいては名古屋市民が誇りに思う動物園につながるものと考えます。